

科目名	子どもの保健演習 A					単位	2.0
担当教員	北原 佳子						
授業形態	演習	開講期間	前期	配当年次	2	授業番号	4337

●授業のテーマ

小児の養護と健康管理の実際

●到達目標

子どもの発達に応じて、適切に実践できる、保育、養護の知識と技術を習得する。子どもの健康状態を把握し、異常の早期発見、疾病予防、応急処置、看護について理解し、実践できる知識と技術を習得する。

●学習内容(授業概要)

乳幼児の日常(生活と基本的な生活習慣)における養護技術、健康管理や事故・急病時の応急手当の実際について習得する。また、子どもの健康や事故について、どんな視点や課題があるかを概説し、子どもにとって住みよい環境を考える視点を養う。

●学習内容(授業計画)

<<前期>>

1. オリエンテーション、乳幼児の健康状態の観察、感染予防
2. 講義：乳幼児の養護①(手洗い、抱き方、着替え、おむつ交換)
3. 実習：手洗い、抱き方、おんぶ、着替え、おむつ交換
4. 講義：乳幼児の身体計測と評価
5. 実習：乳幼児の身体計測
6. 講義：乳幼児の精神・運動機能の発達と評価
7. 講義：乳幼児の生理機能の測定
8. 実習：乳幼児の生理機能の測定
9. 講義：乳幼児の養護②(身体の清潔、食事の世話)
10. 実習：沐浴、調乳
11. 講義：乳幼児の異常症状と手当て
12. 講義：乳幼児の事故と応急手当
13. 実習：包帯法、与薬
14. 実習：救命処置
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

子どもの保健の内容を復習してのぞむ。実習後は学んだことを整理しレポートを作成する。

●成績評価方法・基準

学期末試験 50%、実習演習時のレポート 50%

●テキスト(必携)

<<No.1.>>書籍名：改訂 小児保健実習、著者名：佐藤 益子編著、出版社：ななみ書房

●参考文献/その他

特になし

●履修上の注意

演習時の服装は随時説明します。